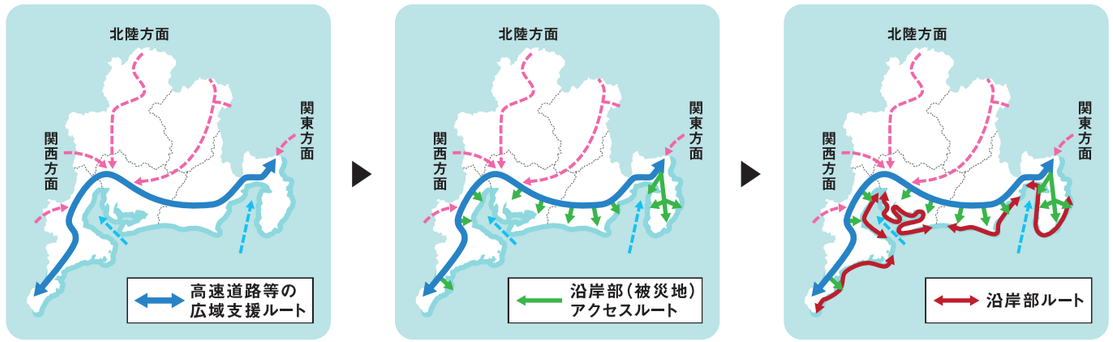
中部版『くしの歯作戦』　3ステップ

『くしの歯』は、ルートが櫛の歯の形に似ていることが由来なんじゃ。

広域支援ルート（被災地外）　海上輸送ルート



STEP 1　くしの『軸』

まずは高速道路など、広域を行き来できるルートを通します。

STEP 2　くしの『歯』

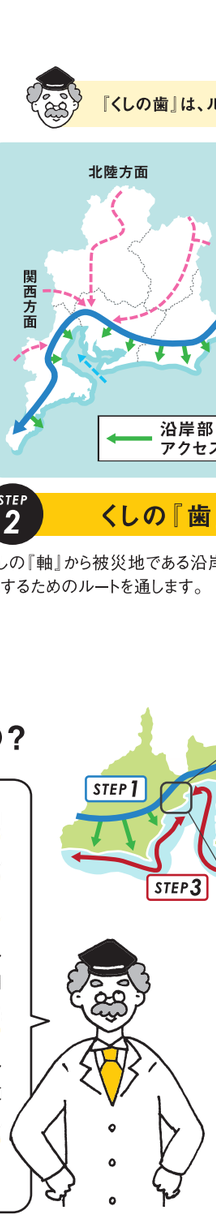
くしの『軸』から被災地である沿岸部へアクセスするためのルートを通します。

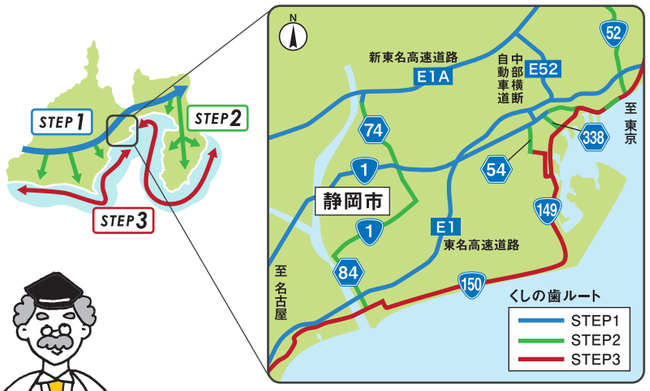
STEP 3　被災地

被災地の間を行き来できる、沿岸部のルートを通します。

Q.『道路啓開』の現場作業は誰が行うの？

A. 道路啓開の現場作業は、**道路管理者※と締結した災害協定をもとに、建設業協会会員である建設業者が行う**んじゃ。人命救助は一分一秒を争う時間との闘いであるため、道路啓開はまさに、**災害時の救援・救助の要**といえるんじゃ。そのため、いざという時にすみやかに道路啓開が行えるように**毎年訓練を実施している**んじゃよ。





例えば静岡市内では以下の道路が『くしの歯ルート』に指定されています。

- STEP1 … 新東名高速道路、東名高速道路、国道1号
- STEP2 … 国道1号、県道74号、県道84号など
- STEP3 … 国道1号、国道149号、国道150号、清水港臨港道路

※道路管理者：国や都道府県、市町村など、道路の新築、改築、維持修繕を行う者

職員からみなさんへのメッセージ

静岡国道事務所の管理第一課で危機管理業務を担当している萩田です。皆様は『防災の三助』というものをご存じでしょうか？『防災の三助』とは、『自助（＝自分の身は自分で守る）』、『共助（＝地域住民や被災者と互いに助け合う）』、『公助（＝行政による公的な支援）』といった災害による被害を最小限にするための3つの基本的な考え方です。いざという時はこれら3つがスムーズに連携する必要があり、『公助』だけではなく、『自助』『共助』も重要となります。日頃から、備蓄や避難情報の確認をしたり、地域住民とコミュニケーションをとったりと、防災意識を高め、災害に備えましょう。

問い合わせ先　国土交通省 中部地方整備局　静岡国道事務所
〒420-0054 静岡県静岡市葵区南安倍2丁目8-1
TEL.054-250-8900　https://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/

フォロワー3万人突破!!

静岡県中・東部の国道1号、52号、139号の防災情報・道路情報を公式Xで発信中!

教えて！道路のハナシ

今回のテーマ

『道路啓開』

大きな災害が発生した時、どうやって救援ルートを確保するの？
その手段となる『道路啓開』について
『国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所』に聞いてみました。

Q.『道路啓開』って何？

A. 『道路啓開』とは、**災害時に救援・救護目的として、がれきなどで塞がれた道を切り開き、緊急車両の通行を確保すること**じゃよ。これによって人命救助のための部隊や物資、地域支援のための人員や物資を安定的に送り込むことができるようになり、**すみやかな応急復旧や後々の復興もスムーズに行えるようになる**んじゃ。南海トラフ巨大地震が起きた場合は、**『くしの歯作戦』**を実行し、『道路啓開』を行うんじゃよ。

発災から復興まで

Q.『くしの歯作戦』って何？

A. 『くしの歯作戦』は、平成23年3月11日に発生した**東日本大震災で実行された道路啓開**のことじゃよ。**救援・救護ルートを確保する**ため、**被災地への道路啓開**を**『発災から3日以内』**に**3ステップで進める**ことを目指した計画なんじゃ。静岡県を含む中部圏では**中部版『くしの歯作戦』を平成24年度から策定**しており、その後毎年改定を行っているんじゃ。

東日本大震災での道路啓開の事例

Before

啓開後

After

出典：東北地方整備局震災伝承館